

12/1
No.993
平成4年(1992年)

広報まえはし

はばたけ前橋—新たな旅立ち—



今年は市制100周年。

発行・前橋市役所 〒371 前橋市大手町二丁目12-1・電話24-1111(大代表)／編集・企画部広報課／毎月1日・15日



1974年 油彩 112.1×162.1cm(前橋市蔵)



風

近藤嘉男 (1915~1979)

こんどう・よしあ 千代田町三丁目に生まれ、小学生のころから油絵を始めた/二紀会賞など多くの賞を受賞/'50第1回県展審査員を努め、「66年には市民展の発足にも尽力した/享年64歳。

ピックアップ

- 命と心の福祉を目指して…2-5
- 秋のイベント華やかに…6-7
- △元日に恒例の実業団駅伝…7
- △成人式で「20歳の祝い」を…8
- △体を動かして健康づくり…9
- △歳末火災予防運動を実施…10
- △今月は正量取引強調月間…10
- △「国保」の医療費と保険税…11
- △税の作文で入賞今井さん…12

こまめにゴミ出す心がけを

年末年始のゴミ収集



● し尿収集

年末は十二月二十八日(月)午前中まで。年始は一月四日(月)から受け付けます。年始は一月四日(月)から受け付けます。

● 犬・猫の死体処理

年末は十二月三十日(火)まで、年始は一月四日(月)から受け付けます。自己搬入する時(一頭五百円)は亀泉清掃工場(亀

● 祝日について

十二月二十三日(水)祝日は、平常通りに業務を行います。なお、十二月二十九日(土)は亀泉清掃工場が休みになります。ご注意ください。

○:年末年始のゴミ収集についての問い合わせは、清掃課内線3273へ。

年末年始はゴミの多い時期です。こまめにゴミを出すよう心がけましょう。

● 可燃不燃のゴミ収集

年末は十二月三十日(火)まで行い、年始は一月四日(月)から開始します。問い合わせは清掃業務課(5310-09)へ。

● 事業所のゴミの自己搬入

会社など事業所のゴミは、十二月十八日(金)までに亀泉清掃工場(亀泉町(60)1

783)へ連絡してから搬入してください

この広報紙は再生紙を使用しています。

を目指して



力を合わせて仲よくボール遊び

昭和五十八年から平成四年まで
の十年間に、身体障害者は一
度によって、重度、中等度、輕
度の三つに分けることができ
ます。

一方、精神薄弱者は障害の程
度によって、重度、中等度、輕
度の三つに分けることができます。

昭和五十八年から平成四年ま
で、皆さんとともに考えてみたいと思
います。

「国連・障害者の十年」とは
国際連合が昭和五十六年の国際
障害者年に続き、同五十八年か
ら平成四年までの期間を「国連・
障害者の十年」と宣言したこと

から始まります。
本市でも、国連のスローガン
である「完全参加と平等」を目
指して、この十年間、障害者福
祉をよりよくしていくことを目
標としています。下表のと
おりの人が、それぞれの障害と
闘っているのです。

福祉と関わる人たち
障害者は身体障害者と精神薄
弱者(知的障害者)の二つに大
きく分けられます。

グラフのとおり、身体障害者
の種類には視覚障害、聴覚平
衡機能障害、音声言語機能障害、
肢体不自由、内部障害があり、
障害の程度により一級から六級
に分けられています。下表のと
おりの人が、それぞれの障害と
闘っているのです。

昭和五十八年から平成四年ま
で、皆さんとともに考えてみたいと思
います。

10年間で内部障害は2.8倍

今年は「国連・障害者の十年」の最後の年。障害者問題への取り組みの総仕上げの年になりました。市内には身体障害者が六千九百六十四人、精神薄弱者が千二十三人。市民三十六人に一人の割合です。大切なことは、障害者問題は障害者だけのものではなく、市民みんなの問題だということ。ここでは、障害者問題とノーマライゼーション(障害を持つ人が障害を持たない人とともに暮らしていくようにすること)について、皆さんとともに考えてみたいと思います。



大阪前橋 マイタウン ワード版

今回のテーマ

「国連・障害者の十年」最後の年

福祉とボランティアを紹介して。

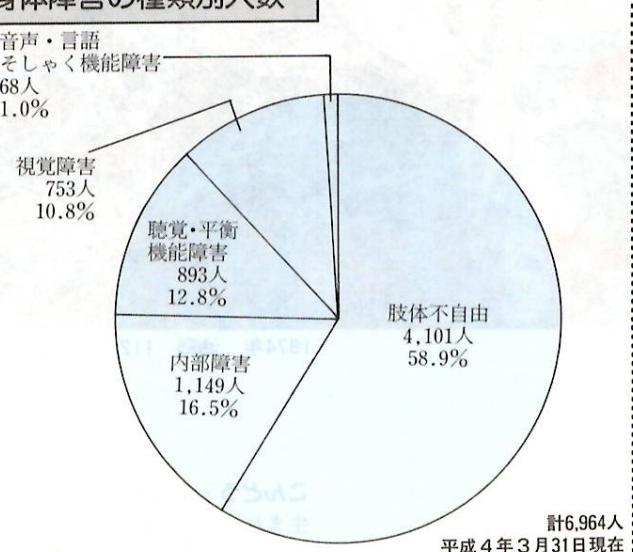


声 voice

十月に開かれた「92はーとふるフェアーミ
マエベシ(市福祉作品展)」に行き、障害者や高
齢者の力作に触れてとても感動しました。福
祉事業なども紹介してください。

光が丘町 今田 則子 主婦 52

身体障害の種類別人数



身体障害者手帳の交付状況(人)							
区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
視覚障害	224	140	88	83	99	119	753
聴覚・平衡機能障害	124	234	138	160	5	232	893
音声・言語そしゃく機能障害	—	—	40	28	—	—	68
肢体不自由	511	855	735	765	836	399	4,101
内部障害	667	2	252	228	—	—	1,149
計	1,526	1,231	1,253	1,264	940	750	6,964

最近の身体障害者の動向とし
ては、次のようなことがいえま
す。

①障害者の数は、毎年増え続
けています。これは、次のような
ことがあります。②重い障害を持つ人
やいくつかの違った種類の障害

です。

52

仕事・趣味・スポーツ…に
“いきいき人生”



相互理解の
場所もっと

身障者団体の会長を務め、3年目になりました。障害を持つ人もそうでない人も、互いに理解と親しきを深め情報交換ができるような場所が、もっと増えてほしいですね。(中内町・市身体障害者福祉団体連合会会長・70歳)

これからは
ソフト面を



市内にある、障害者にも便利な建物のことを知つてもらおうと、「障害者ガイドマップ」を作りました。ハンド面では、前橋は進んでいますね。就職問題などのソフト面を充実して欲しいです。(広瀬町三丁目・無職・44歳)

なんにでも
チャレンジ

昔からスポーツをするのが大好きでした。足を悪くした今でも、近くのプールで泳いだりしています。何事にもチャレンジ精神が大切。今年の冬は、スキーやスケートに挑戦したいですね。(大利根町二丁目・無職・70歳)

楽しく仕事
しています



銀行に勤めて10年、コンピューターで伝票処理事務をしています。就職時、聴覚障害者は私一人。とても不安でしたが、皆さんとても親切で友達もたくさんできました。楽しく働いています。(天川原町・会社員・29歳)

趣味でみん
なと交流が

盲人卓球やダンス、俳句、カラオケなど趣味はいっぱい。心身障害者福祉会館で開かれた「文化祭」でもカラオケの発表と俳句を展出しました。みんなと交流できて楽しいですよ。(表町二丁目・はり・マッサージ師・52歳)

生命といのちの福祉

生きがいを持つて楽しく

文化やスポーツ活動

障害を持つことは、人間として劣ることでも、恥ずかしいことでもありません。障害を乗り越えて、文化やスポーツに活躍し、生きがいと目標を持って毎日を暮らしている人たちがたくさんいるのです。二つの催しを通して、その姿をご紹介します。

□福祉作品展
九月三十日から十月五日まで



六日間、市内のデパートを会場にして、「'92はーとふるフェア」と題する「Maebashi(市福祉作品展)」が開かれました。福祉の推進と

身体障害者体育大会
毎年恒例となつてゐる「身体障害者体育大会」が九月六日、市立養護学校のグラウンドで行われました。参加者は三百人。

車いす競走やハンドボール投げ
車いす競走やハンドボール投げ
わされました。参加者は三百人。

いつも“自立の心”で
仕事や社会奉仕活動



▲根気強く仕事を続ける(第二福祉作業所)

□社会活動に貢献

仕事や社会奉仕活動で立派に貢献し活躍している人も、たくさんいます。障害者は責任ある個人として、社会や地域において役割を果たすことが期待されているのです。ここでは、そのために何が大切なかについても考えてみましょう。

「障害者の雇用の促進等に関する法律」では、障害者の職業の確保と職業生活においての自立の促進を目的に掲げています。

各種の福祉団体がさまざまなかつて、障害者が障害を克服して仕事をするということは、本人の熱意と努力はもちろんのことです。

ことです。企業や会社の障害者に対する理解が重要な条件となつてきます。就職相談会やつせん会に出席し、障害者を積極的に採用している企業も多くなっています。

□社会活動に貢献

障害者の悩みや苦しみは、障害者自身がいちばん分かっています。みずから活動できる障害者が、社会に出ていろいろな方面で福祉活動に貢献している例は、たくさんあります。

利用する立場から編集

ハンドディを乗り越えて

啓発を目的にしたこの展覧会に、四千人を超える多くの人たちが来場。障害者や高齢者の作品に触れながら、より理解を深めました。

画家の中島国雄さん、口に絵筆をくわえてすばらしい油絵を描く鷲塚唯義さん、百三歳の田村茂平さんらの絵画や文芸作品などを展示。福祉関係の施設、学校などからもたくさんの心を込めた作品が三百点以上も出品され、来場者の感動を呼びました。

□口に筆をくわえて油絵の制作に励む鷲塚さん

などに全力を尽しました。ボランティアも加わったアベック

競走や紅白玉入れ競争では、和流しました。

などに全力を尽しました。ボランティアも加わったアベック競走や紅白玉入れ競争では、和流しました。

氣あいあいとした光景も、残暑にも負けず、みんな元気に汗を

おぜい参加し、技を競い合いながら友情をはぐくみ、交流をますます広げているのです。

これ以外にも、県のスポーツ大会や全国身障者スポーツ大会が毎年開催されています。障害者が克服して立派に活躍しているスポーツ選手が、本市からもお

今回のテーマ

「国連・障害者十年」最後の年



障害を持つお年寄りを保育所児童が訪問して交流も盛ん 平成苑で

社会参加と自立を進めよう

在宅障害者のためにバツクアップ。障害を持つ人を援助して、社会や地域のさまざまな活動へより積極的に参加をしていただこうと、各種の在宅福祉事業を実施。そのあらましを紹介します。本当に社会の一員として、明るく生きがいをもつて生活してくれるよう、参加と自立をますます進めましょう。

手足の不自由な人のために

手足に障害を持つ人は、移動がとても大変で日常生活が著しく制限されてしまいがち。そのような人には、車いすやベッドなどの生活用具の給付を行っています。また、トイレや浴室などの段差をなくす工事や手すりを付けたりなどの住宅改造に補助を行っています。

家族の介護負担を軽減するため、介護者が病気や都合による休暇を取った時に、介護できなくなつた時、障害を持つ人を一時的に施設で

お預かりすることも行っています。

耳の不自由な人のために

聴覚に障害のある人は、音声による情報の入手や、会話によるコミュニケーションに不都合を感じてしまっています。電話アクセスの給付をしたり、手話通訳者の派遣をしたりして、情報を確保や意思の疎通が容易になります。また、手話をできるだけ多くの人に理解してもらおうと、手話講習会も開催しています。

目の不自由な人のために



地域のスポーツ大会にも積極的に参加

内臓障害を持つ人のために

心臓に障害を持つ人のために、手術費用を助成したり、呼吸器の障害で酸素吸入が必要とする人には、酸素ボンや運搬車を給付したりしています。また、直腸やぼうこうの障害により人工

声の広報まえばしの送付などを行っています。また、はり・きゅう・マッサージの施術所を整備する場合の借入金利子に対しても補助を行っています。

知的障害を持つ人のために

知的障害を持つ人の中には、学校卒業後の就職が困難な人もいるので、福祉作業所を設置し、職業訓練などを通じて経済的な自立を進めています。また、身体の不自由を併せ持つ人のために、施設へ通い日常生活訓練を受けるデイサービス事業も行っています。

それに共通して、各手当・見舞金支給や交通費の割引・支給、医療費の助成などの経済的援助も行っています。詳しくは福祉課内線3136へ。

「ノーマライゼーション」とは昭和三十一年半ばころから、北欧の福祉国家で提唱されはじめた福祉の基本理念です。その意味は、障害を持つ人ができるだけ普通（ノーマル）の暮らしや社会基盤を整えるということ。現在において、最も基本的な福祉の考え方になっています。

社会には、生まれながらにして障害を負っている人、事故で障害になる人、常に親の保護を必要とする乳児、高齢化して



「ノーマライゼーション」基本に

北欧やアメリカの福祉

心身ともに障害を負っている人などなど、さまざまな人がいていっしょに生きています。そういう人たちを含み、ともに暮らしていく社会が正常な

私たちにはこう思います



今年の5月、グリーンドームで行われた「ふれあいの広場」に参加し、障害者を持つ人と初めて接しました。いきいきとした姿に驚くばかり。今後も婦人会活動などを通じて触れ合っていきたいわ。(天川町・主婦・51歳)



婦人会活動を通じて触れ合いを



コミュニケーションづくり大切



もっと多くの人たちが参加して



子どもに「福祉」教える場が必要

教えてもらうことがいっぱいです

私たちの工場では、13人の障害を持つ人が働いています。手話を習う人もいて、コミュニケーションづくりを大切にしているんです。仕事はチームプレーですから。(緑が丘町・自動車部品製造工場副会長・53歳)

高校入学時から手話を始めてクリスマス会や小旅行など、楽しい思い出もいっぱい。私たちにとっては障害者との交流は生活の一部ですが、多くの人に参加してほしいわ。(文京町二丁目・手話サークル副会長・20歳)

障害を持つ人が社会で自立していくには、みんながお互いに理解し合うことが大切。これからは「福祉とは何であるか」を、子どもに教える場が必要じゃないかな。(元総社町・商工会議所青年部代表幹事・43歳)

部活でボランティアをしています。ろう学校との交流会や盲人卓球大会のお手伝いなどとても楽しいです。障害を持つ人はすごく努力していて、教えられることのほうが多いみたい。(駒形町・育英高2年・17歳)



藤嶋清多市長



生きる姿に感動して
――障害者について、どのように
考えますか。障害者とひと言で言つても一
人ひとりは、障害の内容や程度
が違うようにみんな違うという
ことです。そして、皆さんに接
する際は、個性を持つ人が生
きようがんばりながら、
自ら社会に出て、地域社会に貢
献していくことが、何よりも重
要な役割を果たしていますの
から障害者福祉の重要性を感じ
るわけです。

――ボランティア活動について
どのように考えておられますか。
ボランティア活動に積極的に
参加されている人は、本当にす
ばらしいと思います。最近は自
己中心主義で他人のことはあま
り考へない風潮が強いようにな
っていますが、ボランティア
をしている人はたくさんいます。
ただ、活動したいけれど、どの
ようにしたらいいのか分からな
いという声もよく聞きます。ボ
ランティアは、地域福祉の中で



知的障害者の生活のめんどうをみながら、職業指導をする「職親」。三俣町三丁目で喫店を営む畠山長次さん(61)は、職親を引き受けてもう24年になります。「いつもお世話になっていて、ありがとうございます」と温かく見守っています。

今回の特集は、今年が「国連・
障害者の十年」の最終年であり、
「安らぎのある福祉のまち」の
実現に向け、さらなる飛躍を図
ろうというもの。皆さんとともに
に障害者問題について、原点に
返り考え方を直してみよう企画し

度的にお改善しなければなら
ない課題は多く、一部に偏見が
残っていることも事実ではない
ました。

この十年間、障害者福祉は着
実に向上し地域の理解も広がり
度的にお改善しなければなら
ない課題は多く、一部に偏見が
残っていることも事実ではない
ました。

この十年間、障害者福祉は着
実に向上し地域の理解も広がり
度的にお改善しなければなら
ない課題は多く、一部に偏見が
残っていることも事実ではない
ました。



講習会で手話を

市では、手話奉仕員を養成する
ために、聴覚障害者福祉協会
に事業委託して手話講習会を毎
年開催しています。また、手話
サークル活動への助成制度も行
っています。

いろいろな活動を

主な障害者団体

市内には、主な障害者団体が
あります。団体に加入を希望する
人、ボランティアをやってみよ
うという人は、団体の代表者へ
問い合わせください。

団体名	代表者	住所	電話番号
市身体障害者福祉団体連合会	岡田 健一	朝日町三丁目21-27 心身障害者福祉会館内	④4682
市肢体障害者福祉協会	岡田 健一	中内町33-1	⑥0311
市視覚障害者福祉協会	梅津 武雄	文京町二丁目23-9	②2106
市聴覚障害者福祉協会	新井 精孝	城東町二丁目2-10	④0372 (ファックス)
県車椅子の会前橋支部	飯塚 敏雄	下川町54-1	⑤3810
市心身障害者育成会	金井 博之	三俣町二丁目10-2 養護学校内	③3481
市手つなぐ親の会	近藤 喜七	昭和町二丁目3-2	③4623
市肢体不自由児者父母の会	平岩 幹夫	天川町62-6	④5146
全国脊椎損傷者連合会県支部	関 甲子郎	南町三丁目37-13	②2107
市腎臓病患者の会	宇敷 専三	関根町188	③1875
心臓病の子供を守る会	馬渕 早苗	大友町三丁目5-15	⑤2068
前橋リウマチ友の会	岡 まつえ	三俣町二丁目36-3	③6312
県脳卒中友の会前橋支部	石井喜久衛	国領町二丁目21-22 保健所内	③6611

●次回のテーマは「広がるエイズ感染とその予防」
――大好き前橋・マイタウン・ワイド版の次回の特集は、「エイズ」を予定しています。エイズとはどのような病気なのか、その予防はどうすればいいのか皆さんと考えたいと思つています。
――次回のテーマは「広がるエイズ感染とその予防」です。ご意見ご要望をお寄せください。

問い合わせは広報課内線3522へ。

イベント華やかに

カメラボ

先月二十一日・二十二日には、たくさんのイベントが行われました。前橋駅を発着点に「ウォーキングジャンボリー」が、同駅北口では「農業まつり」が開催。また、文化遺産に恵まれた総社・元総社地区では「秋元歴史まつり」も開かれました。深まる秋の一日を大いに満喫したイベントをカメラリポート。



▶総社神社では、多くの人を集めて太々神樂を披露



本間清隆さん
総社町総社
会社員・37歳

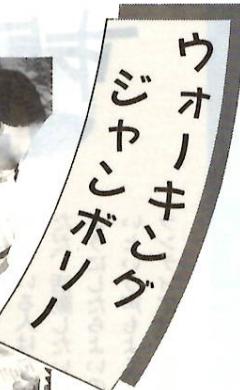
“大役”に緊張

総大将のかぶと持ちの役で参加しました。初めての参加なのに大役引き受け、ちょっと緊張。かぶとはかなり重くて、バランスをとるのが難しいですね。

勇壮な武者行列も行われた「秋元歴史まつり」——。文化財巡りのスタンプラリーも行われ、家族連れやカップルで歴史探訪をする人の姿もあちこちに。今年で3年目を迎えたこのイベントも年々にぎやかになり、“地域に根ざした催し”になりました。



▶完歩賞です、お疲れさまでした！



八幡山古墳など歴史を語る文化財、も散策



わあ！ かわいいね——動物ともなかよし



▶ゴールを目指して
足取りも軽く



明日も歩きます
この催しには毎年参
加しています。今年はコースも
増え、いつもとは違った風
景なども楽しむことができ
ました。明日は二日目、別
のコースへ出かけますよ。

2日間で6コースに分かれて開催された「ウォーキングジャンボリー」には、延べ1600人が参加。前橋駅を発着点に赤城南面方面や歴史探訪、敷島公園や広瀬川の風景など、コースごとに見どころがたくさんありました。参加者たちは落ち葉を踏みしめ“ふるさとの秋”をたんのう。



学生らの“元気”爆発
島祭’92’が先月二十日から三日
市立工業短期大学園祭 上佐

青少年の健全育成を

先月十三日から三日間、中央公民館で「消費生活展」が行われました。展示・特設のコーナーやクイズ選手権など催しも多彩で、訪れた人たちにも大好評。

大好評の消費生活展

先月十四日、市民文化会館で盛大に行われました。八木節などの舞台発表や、評論家の木元教子さんを招いての講演会も。

★グラフ誌“カラー”で
「グラフまえぱし」第十四号
を一日だけで発行し、毎戸配布しました。今回は市制施行一〇周年を記念したオールカラーの豪華版。ご覧ください。



☆「クリーン前橋」できれいに

ゴミの落ちていない美しいまちにしましょう。先月23日、前橋駅周辺で「クリーン前橋」が行われました。朝早くからたくさん的人が協力して落ち葉や空き缶などを拾い、見違えるほどきれいに。



今年も熱戦が予想されます

一流ランナーが元日の上州路を風のように走る——。第三十五回全日本実業団対抗駅伝競走大会が、本市を中心に開催されます。大会の模様はTBSテレビと群馬テレビで全コースを生中継。また、市制施行100周年を記念して、豚汁の無料サービスやアトラクションなども予定されています。

大会の模様はTBSテレビと群馬テレビで全コースを生中継。また、市制施行100周年を記念して、豚汁の無料サービスやアトラクションなども予定されています。

元日に実業団駅伝

定しています。沿道での皆さんの声援とご協力をぜひお願いします。詳しい内容については、次号でお知らせします。

日時：1月1日(金)午前9時45分、県庁スタート→コース(通過市町・距離)→前橋市→高崎市→前橋市→玉村町→伊勢崎市→境町→新田町→太田市→新田町→境町→伊勢崎市→前橋市、七区間総延長八十六・三キロメートル

内線4032へ。
○問い合わせは保健体育課云々

教育功労者を表彰

本市の教育の発展に大きな功

績があつた二十四人と四団体を表彰——。今年度の教育功労者の表彰が先月十一日、市役所で行われました。受賞された皆さんは次のとおりです。

敬称略
□学校医 齋藤登(南町二丁目) 春山勝一(日吉町二丁目) 森田茂(山王町一丁目)
□学校歯科医 村山正治(元総社町) 矢内融(千代田町五丁目) 米田鶴穂(青柳町)
□学校薬剤師 柴崎立(千代田町二丁目)
□教職員 新井清一(房丸町) 小野塚智仁子(文京町三丁目) 永井茂門(上泉町)
□社会教育 田代淳一(萩窪町)
□社会体育 関忠夫(高花台二丁目) 中島良子(文京町三丁目) 町田恒夫(上泉町)
□青少年教育 井上米子(岩神町三丁目) 大山勝夫(敷島町) 高橋次男(女) 勇(敷島町) 手島一美(住吉町一丁目)
□学校教育 前橋市学校保健会

24人と4団体

前橋市学校保健会



天井に描かれたみごとな龍の絵に驚きの声も



光嚴寺の境内で行われた出陣式



よろいかぶとに身を固めた行列が出発



淀君も登場して

郷土芸能も参加



お絵描きしたの
おかあさんとミニばくじ
ようのどうぶつのえをかき
にきました。ヒツジが下ば
かりむいて、むさかし
いの。でも、みんなかわ
くてたのしかったです。



「生産者と消費者の触れ合いの場」——農業まつり。22日に前橋駅北口で行われ、農産物の即売やミニ牧場など催しがいっぱいでした。新鮮な野菜は主婦たちの人気の的、また、子どもたちは馬やウサギを身近に触れて大喜び。ウォーキングジャンボリーを終えた人たちも合流して大にぎわひでした。



健康を守って
地球に優しく

上細井町 佐藤 裕子 40

私は今、南橋公民館の公開講座を受講しています。テーマは「地球環境にやさしい健康講座」。

お正月料理と生け花

勤労少年ホームで講座

料理と生け花で、楽しいお象に、特別講座を開きます。

正月を――。勤労少年ホームでは、三十歳未満の人を対

の機会に皆さんも習つてみま

ムです。三千歳未満の人を対

の機会に皆さんも習つてみま



正月料理を楽しく学びませんか

せんか。どうぞ参加ください。

料理

12月19日(土)・21日(月)、午後

6時30分～8時30分、先着三

十人。講師は高崎調理師専門

学校・鳴原正紀さん。材料費

三千円。

華道

12月17日(木)・18日(金)、午後

6時30分～8時30分、先着二

十人。講師は草月流・豊島香

梢さん。材料費五千円。

申込み

○：以上の申し込みは、12月

7日(月)午後1時から参加費を

添えて勤労少年ホーム(大

渡町二丁目自(52)0500)へ

直接

生涯学習情報相談室

12月12日(土)午前10時～正午。

「前橋の歴史と文化」新保一美

さん「手品覚えて一躍人氣者」

宮永幸三郎さん。

映像コンサート(ビデオディ

スク使用)

12月17日(木)午後1時～3時。

「バレエの楽しみ」牧神の午後へ

の前奏曲など)。

お詫の会

①12月12日(土)：「はいってお

いで」「ほしをひろつた」外(2)12

月19日(土)：「しづかなけつこん

大つごもりのふくのかみ」外

時間はいずれも午後2時～2時

40分。出演は萌えきの会。

思い出の映画劇場

(ビデオデ

スク使用)

12月19日(土)午後2時～3時、

幸塚町公民館。「マッチ売りの少

女」「りゆうの目のなみだ」外。

移動図書館映画会

12月10日(木)午前10時、午後2

時の二回上映。「愛情物語」(タイ

ロン・パワード、キム・ノバック

主演)。

"20歳の祝い、みんなで"

1月15日に式典と「はたちのつどい」



「はたちのつどい」では管弦楽のコンサートも

市民文化会館

□ 21 4321

恒例の「成人祝」が一月十五日

晴れて成人の仲間入り――。一月十五日は成人

の日です。恒例の記念式典と「はたちのつどい」が

市民文化会館で行われます。どうぞ皆さんで誘い

合わせて、お出かけください。

恒例の「成人祝」が一月十五

日に開かれます。該当する新成

人の皆さんに案内状を送付しま

す。ご出席ください。

日時：1月15日(金)午前10時30分

(11時30分(受け付けは午前9

時30分から) 会場：市民文化

会館 対象：昭和47年4月2日

～48年4月1日に生まれた市内

在住の人 内容：記念式典と「は

たちのつどい」その他(1)當

日は簡素な服装で出席してくだ

さい(2)案内状を受付に提示して

ください(3)自家用車での来場は

ご遠慮ください(4)本市以外に居

住(両親等は市に住民登録して

いる)している人 外国籍(本

市に住民登録をしている)の人

で本市の成人祝に参加を希望す

る人は、12月25日(金)まで青少

年課へ直接(代理人の場合は、

参加者の住所・氏名・電話番号

が分かる人)⑤案内状(12月1

日(火)発送)が届かない人は同課

まで

○：問い合わせは青少年課□内

線40444へ。

●チケット発売のお知らせ

□ アン・アキコ・マイヤース

バイオリン・リサイタル

2月25日(木)午後6時30分。入

場料はS三千五百円、A三千円。

ウイーン・フィルのトップメン

バーが集まります。

●鑑友の会会員募集

平成5年度の継続会員・新規

会員の申し込みを受け付けてい

ます。対象は原則として市内在

住・勤勤の入。入会金百円(4

年度会員は不要)。年会費は千百

円(来年4月1日～翌年3月31

日)。特典は①会館主催事業の入

場料の割り引き②会館主催事業

のチケットの年間予約(5回以

上の人)③会館の発行物の送付。

申込みは来年3月31日(木)まで

に同館、市役所総合案内、各ア

レイガイドにある申込用紙で

館へ直接または郵便振込(振込

料座：宇都宮3-032498

参加費無料(教材費は実費負

担)

申込み：12月11(金)ま

で往復ハガキで。住所・氏名

・年齢・職業・性別電話番号を

明記して市役所社会教育課「バ

ソコン講座」係へ問い合わせ

●同課□内線4025

●「市民の歌」を募集

市民音楽連盟では、「市民の歌

」の歌詞を募集します。家庭や学

校などで歌える市民の愛唱歌を

作つてみませんか。

歌詞・文体は自由ですが長さは

三章以内です。対象：市内在住

・勤・在学の人、何編でも応

募可。表彰：市長賞一編、佳作

数編。申し込み：1月15(金)ま

で原稿用紙に清書。住所・氏名

・年齢・職業(勤務先・学校名

を明記して)

丁目八一・三前橋市民音楽連盟

事務局・小林さん方「市民のう

た」係へ。その他、入賞作品に

補筆することができます。入賞

作品の著作権は同連盟に帰属し

ます。応募作品は返却しません

。

●問い合わせは社会教育課

内線4023へ。

初心者向け入門講座

専門校でパソコン

平成4年12月1日号

県看護協会では、病院や施設などに勤務する看護婦を募集しています。高齢化社会の現在、看護婦不足が深刻な問題となっています。看護婦免許をお持ちの人は、ぜひ登録してください。
○：問い合わせは県看護協会へ

12月は年末正量取引強調月間

「計量へいつも正しい目と心」。
今月は「年末正量取引強調月間」
です。商店や消費者が正しい計
量で取り引きする事業を進めて



●正しい使い方で
両方が正しい計量について知識を身につけましょう。

●正しい使い方で

ゼロ点
ゼロ点調整装置直で正しくゼロ点に合わせましょう。
風袋引き 風袋 (ふうたい) 検定

火災から命を守ろう

サケの卵無料配布
「利根川にサケを呼び戻す会」
では、『サケの卵』を無料で配布
します。三月七日(日)に予定の放
流まで大切に育ててください。
日時＝12月6日(日)午前10時～11
時30分 場所＝敷島公園「ばら
園」駐車場 用意する物＝水槽
やバケツなど
○：問い合わせは前橋青年会議

空気が乾燥する季節です。今月十四日から三十一日まで「歳末火災予防運動」を実施。ちょっとした油断から火災は発生します。一人ひとりが常に防火に努め、大切な命や財産を火災から守りましょう。

「歳末火災予防運動」を実施

□期間中の主な行事

平和な家庭でつくりを心がけるには、暖房器具の使用しない場合には、暖房器具の取り扱いに注意してください。

① 使用前に点検・整備をする

② 給油は消火してから行い、給油中はその場を離れない③ 暖房器具の周りに燃えやすい物を置かない、器具の上に洗濯物を干す

ガスホースは短くする⑥ 煙突が壊れないようにする⑦ 使用中は必ず元栓を閉め、必ず正しい使用する⑩ 正しい使

は消防本部予
くへ。

シートベルトの運転姿勢を時々衝撃をうけたりと大きく家庭でもシートベルトを。また、同

ルトは事故に遭
軽減したり、正
保つて疲労を少
きな効果がありま
車で外出する時
トを必ず締めま
乗する時にもシ

□発生件数などは増加

市内の交通事故は、九月末日現在での死亡者が十三人。前年同期の二十六人を下回っていますが、発生件数は二千六百九十八件（前年同期二千四百九十六件）、傷者は二千九百九十五人（前年同期二千七百七十七人）と増

れ物・容器など)は意外と重いものです。風袋は商品ではありませんので、必ず差し引いてください。なお、脂身やたれ、わさびなどの添え物は商品の内容量に含まれません。特に、電気式のはかりを使用する場合は風袋引き装置で正しく差し引きましょう。

●適したばかり
はかりは、それぞれある範囲が決まっています。でも単価が高い物や極品などは、目盛りの細のよいばかりを使用し
ると検定証印が、定期格すると証紙がはらわ
を使いましょう。検定

飲酒の機会冬の冬

交通事故も増えて

ベルトを必ず締めてください。
幼児を乗せる時には、子ども用シートを使用し万一の事故に備えましょう。

■飲酒運転はみんなの迷惑

「ほんの一一杯なら…」という考え方が飲酒運転による交通事故につながります。アルコールは運転者の動作や判断を鈍らせます。次の「飲酒運転四ない運動」を守りましょう。

□飲酒運転四ない運動

①飲んだら運転しない②運転するなら飲まない③運転する人は皆故が機会をもつて実験の皆しま

冬の交通安全運動

ベルトを必ず締めてください。
幼児を乗せる時には、子ども用シートを使用し万一の事故に備えましょう。

中小企業の支援で 融資対象を拡大

○%以上減少している 貸付
限度額＝一千万円（経営振興
資金と併せて） 利率＝年四・

車一台一台に交通安全を呼びかけ
年同期二千七百七十七人と増
加しています。
事故は交差点で多発し、その
原因の三分の一が、一時停止規
則、安全不確認や信号無視とな
っています。交通ルールを守り、
思いやりと譲り合いの運転を心
がけてください。
○：問い合わせは生活課内線
32337へ。

現在の景気低迷下において、中小企業者の資金需要に対するため、中小企業経営振興資金融資（市長特認）に次要件を加え、融資対象の拡大を行います。また、市役所で商業観光課では、融資の中に中小企業者の経営相談についても随時応じます。ご活用ください。

要件＝最近三か月の受注・上額が前年同期と比較して

四〇%以内 貸付期間 七年以内
内。一年以内の据え置き可
融資枠 3億円 取扱期間 12月1日(火)～3月31日(水)
取扱金融機関 群馬銀行、東和
銀行、栃木銀行、新潟中央銀
行、大光銀行、各信用金庫、
各信用組合本支店 その他、
信用保証協会の保証つきにな
ります。

